



2021年3月18日

各位

大府共栄水素ステーションの開所について

当社（社長：大田 勝幸）は、本日、「大府共栄水素ステーション（愛知県大府市）」を開所しましたので、お知らせいたします。本ステーションは、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けており、当社45カ所目、中京圏で7カ所目の商用水素ステーションとなります。

当社は、2014年の燃料電池自動車（FCV）販売開始に合わせて水素ステーションを開所して以来、四大都市圏を中心に整備を進めております。現在、水素ステーション数は約3割のトップシェア（2021年3月18日時点）です。

なお、当社の水素ステーションには、以下の3タイプがあり、大府共栄水素ステーションは、「単独型」として16カ所目であり、都市ガス改質方式による水素供給で運営いたします。

- ・単独型 : 16カ所
(オンサイト方式8カ所 うち都市ガス改質方式5カ所)
- ・SS一体型 : 17カ所
(オンサイト方式6カ所)
- ・移動式※ : 12カ所
※専用トラックの荷台に水素充填機器を搭載し、販売拠点に移動して販売

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）の目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標9「産業と技術革新の基礎をつくろう」および目標13「気候変動に具体的な対策を」につながる水素事業において、当社は、今後とも水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウの活用により、水素の「製造」「輸送」「販売」の効率的なビジネスモデルを構築し、水素社会の実現に向けた取組みを加速してまいります。

とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

<大府共栄水素ステーション概要>

開所日	2021年3月18日
所在地	愛知県大府市共栄町九丁目9番地の10
運営者	株式会社ENEOS水素サプライ&サービス
敷地面積	1054.24m ² (318.91坪)
供給方式	都市ガス改質型オンサイト方式 (水素製造装置をステーション内に設置) 水素製造能力: 300Nm ³ /h

<ステーション外観>



以上

とどけ! 熱いエネルギー ENEOS